

夏の参院選が舞台に！

「ネット選挙」の可能性を予見した社会派コメディー下北沢でオンエア！

観れば選挙に行きたくなる！

“投票率向上”や“ネット選挙”など参院選関連のサイドネタとして社会派コメディーを創っている劇団という“街ネタ”など、どのような切り口にもご対応いたします。

劇団東京フェスティバル（主宰：きたむらけんじ [放送作家]、所在地：東京都世田谷区）は、夏の参院選を題材にした舞台「テレビが一番つまらなくなる日」を制作し、ゴールデンウィーク明けの5月11日（火）～16日（日）、下北沢本多劇場グループ「シアター711（所在地：世田谷区北沢）」で上演します。

投票日当日、テレビ各局は「選挙特番」を放送しますが、政治に関心のない方にとってはレギュラー番組が休止になってしまう、まさに「テレビが一番つまらなくなる日」。

しかし、その舞台裏では、出演者、スタッフたちによる様々な人間ドラマが展開しています。それを、舞台を通じて知って頂くことで、「テレビが一番つまらない日が、一番たのしみになってくる」そんな作品を目指しております。

また、本作は、夏の参院選から解禁される見通しの「ネット選挙」を予見した内容も含まれており、選挙関連の話題のひとつとして、取り上げて頂けますと幸いです。

■ 【舞台「テレビが一番つまらなくなる日」の特長】

1：「選挙特番」を題材にして、裏テーマとして「投票率UP」を狙う！

商業演劇（メジャー化）を指向している当劇団は、「社会派コメディ」を旨に、“大人もたのしめる舞台”を制作。参院選が行われる今年、満を持して「選挙特番」を再演します。普段、選挙に行かない方も、本作をご覧いただき、「選挙に行こうかな」と思ってもらえたら幸いです。

2：「ネット選挙」の可能性を予見した内容

物語の重要なエピソードとして、「ネット選挙」の可能性を予見した内容が含まれています。

3：作品のクオリティは保証付き

本作は、2007年 第13回日本劇作家協会 新人戯曲賞 選考通過作品「選挙特番」の再演です。初演時は、政治ジャーナリストの方にもお越しいただきご好評をいただきました。

4：出演者が個性派揃い

元「劇団七曜日」の朝倉伸二、仮面ライダーとウルトラマンという2大ヒーローを演じたイケメン俳優・高槻純、小劇場界注目の劇団「はえぎわ」の滝寛式をはじめ、超個性的な出演者たちが演じる、オンエア100分前！



■ 公演スケジュール

	5/11 火	5/12 水	5/13 木	5/14 金	5/15 土	5/16 日
12:00						■
15:00					■	
16:00						■
19:30	■	■	■	■	■	

チケット ・前売り¥3,500(税込) ・当日¥3,800(税込)

公演場所 ・下北沢 シアター 711 東京都世田谷区北沢 1-45-15

【主宰/きたむらけんじプロフィール】

放送作家 1973年生まれ

J-WAVEのニュース番組「JAM THE WORLD」、テレビ静岡「知求人」など、テレビ・ラジオ番組の構成を担当。DVD「アンタッチャブル山崎弘也とゆかいな仲間たち」「北陽のなりたい！」など、お笑い系作家としても活動中。2009年、障害者雇用を積極的に勧める実在する企業「日本理化学工業」を題材にした舞台「幸福な職場」を上演。2010年再演予定。社会派コメディというジャンルを確立。大人の観賞にたえる舞台を創りつづけている。

報道関係者様お問い合わせ先

劇団東京フェスティバル 主宰・放送作家 きたむらけんじ

電話：090-4127-1348 FAX：03-3795-0750 メール：kitamura15jp@ybb.ne.jp

劇団公式ブログ (<http://senkyo-tokuban.cocolog-nifty.com/>)